

「横浜市営交通カレンダー2024」発売！



毎年ご好評をいただいている「市営交通カレンダー」の2024年度版を10月1日（日）に発売します。写真家の森 日出夫（もり ひでお）氏が撮影した川和車両基地に並ぶ市営地下鉄グリーンラインの写真が表紙を飾り、一般公募で応募いただいた203作品の中から採用された12作品が各月を彩ります。また、専用の設備を整えた滝頭車両整備工場で行う連節バス「バイサイドブルー」の写真や令和5年7月にリニューアルオープンした市電保存館ジオラマゾーン「ハマジオラマ」の写真も掲載されています。市営交通の魅力・横浜の街の魅力がいっぱいに詰まった、お薦めの一部です！

1 「横浜市営交通カレンダー2024」概要

- 仕様 壁掛けタイプ、正方形（25cm×25cm）
- 発売日 令和5年10月1日（日）
- 販売価格 1部1,100円（税込） ※WEB販売は1,540円（税込）（送料含む）
- 販売数 2,800部（売り切れ次第終了）

2 「横浜市営交通カレンダー2024」販売場所

- 地下鉄12駅事務室
（湘南台・戸塚・上永谷・上大岡・関内・横浜・新横浜・センター南・センター北・あざみ野・中山・日吉）
- お客様サービスセンター（上大岡・横浜・センター南）
- はまりんコンビニ（全店）
- 横浜市電保存館（磯子区滝頭）
- AmazonによるWEB販売
- 沿線の一部書店 ほか

※詳細は、（一財）横浜市交通局協力会ウェブサイトをご確認ください。
<https://www.kyouryokukai.or.jp/2023/09/19/cal2024/>

※環境に配慮し、手提げ袋を用意していません。
マイバックの持参にご協力ください。



横浜市営交通カレンダー2024 表紙
（写真家・森 日出夫氏 選考・監修）



【森 日出夫氏 全体講評】













季節、時間帯によって変わる街の表情もよく捉えられている写真が多く寄せられ、年々さらに良い写真が集まっているようです。

10歳未満のお子様から80代までと幅広い年齢層からの公募も素晴らしいですね。

その中でも、新しいアングルの写真や横浜の街を愛する人ならではの視点を感じられる季節感あふれる作品を選ばせていただきました。

1か月眺めていても飽きのこない素晴らしいカレンダーにでき上がりました。

3 カレンダー掲載写真（応募者数：78名／応募作品数：203作品の中から採用）

 <p>(撮影者: 沢田 俊幸さん) 1月「積もりそうな雪」</p>	 <p>(撮影者: 斉藤 光男さん) 2月「冬山遠望」</p>	 <p>(撮影者: 宮ちゃんさん) 3月「桜道を走る」</p>
 <p>(撮影者: 吉留 真理さん) 4月「光の中の BAYSIDE BLUE」</p>	 <p>(撮影者: 花嶋 祐治さん) 5月「夕暮れ前のクイーンを背に」</p>	 <p>(撮影者: 帆苺 悟さん) 6月「夜の山下公園にて」</p>
 <p>(撮影者: 荘 健太さん) 7月「黄昏」</p>	 <p>(撮影者: 尾形 憲昭さん) 8月「ノースドック×ハンマーヘッド」</p>	 <p>(撮影者: 竹谷 悠矢さん) 9月「夕暮れのバス」</p>
 <p>(撮影者: はまとれ丸さん) 10月「港ヨコハマ、市バスあり！」</p>	 <p>(撮影者: 海野 孝生さん) 11月「真冬の開港広場」</p>	 <p>(撮影者: Lesmo さん) 12月「夜の中華街」</p>

4 応募概要

募集期間：令和5年6月19日（月）～7月28日（金）

応募人数：78名（年代：10歳未満：2名、10代：12名、20代：6名、30代：8名、40代：12名、50代：12名、60代：12名、70代：10名、80代：2名、未記入：2名）

応募作品数：203作品

<p>お問合せ先 （市営交通カレンダー2024全般について） 一般財団法人横浜市交通局協会 営業課長 武藤 隆夫 Tel 045-253-9797 （駅事務室での販売等について） 交通局総務課長 入江 洋二郎 Tel 045-671-3132</p>
